

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	大阪成蹊大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	オオサカセイケイダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F127310108241
	大学等名1(代表大学等) 学校本部所在地	大阪府
	大学等名1(代表大学等) 学校種別	私立大学
	科目名	ビジネス・インターンシップ1(対象:2年生)／ビジネスインターンシップ2(対象:3年生)
	学部・研究科等名	芸術学部
	担当教職員名・役職	山中 コ〜ジ(准教授)・辰巳 清(准教授)
	受講者数実績年度	令和5年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	100
	受入企業等数	47
	受入企業等名	株式会社キョードー大阪(イベント)、株式会社エクスプレス(映像制作)、株式会社リバティアニメーションスタジオ(アニメ制作)などクリエイティブ業界の企業、計47社
	産学協議会の整理上の類型	4.タイプ3(専門活用型インターンシップ)
	キャリア形成支援活動の分類	1.長期(概ね1か月以上)のキャリア形成支援活動 6.低学年(大学1年次～2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 7.高学年(大学3年次～4年次程度)又は修士課程学生を対象としたキャリア形成支援活動 5.他県をまたぐ広域でのキャリア形成支援活動
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)	9. 大企業・グローバル企業でのキャリア形成支援活動 10. 中小企業でのキャリア形成支援活動	
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	課題と目標が設定された企業やデザイン事務所などのクリエイティブ系企業を用意し、インターンシップ先で企業の取り組みや課題について積極的に参画し、運営や企画等に携われるよう事前に綿密に企業側とすり合わせを行ったうえで学生一人ひとりに「将来を思い描くことが体験を通して実際にできる機会」として就業体験に取り組んでもらっている。
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	2.当該キャリア形成支援活動は、キャリア教育科目として実施している 5.当該キャリア形成支援活動は、選択必修科目として実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部2年 大学 学部3年

項目	確認事項	届出内容
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数 2-5.上記回答内容に関する詳細	大学 2単位 本学芸術学部にある8つのコースの学生において予め希望などを確認し面談などを行う中で可能であれば2年次生を、3年次で取り組んだ方がよりインターンシップとしての成果が獲得できるとする学生については3年次で履修させるようにしている。授業期間中もしくは夏季休暇中を中心に実施しているが、該当の科目では「社会に役立つ芸術力を育む」を目標として掲げており、その目標に合致するよう企業の選定から課題解決、事後の報告発表までを行うことでより専門線の高い就業意識や職業観を育成するよう努めている。
要素 ③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている 4.学生に対して、正規の教育課程としてのキャリア形成支援活動の実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ等の就業体験実施期間中に、教職員が定期的に企業等に赴き、学生と面談を実施している 2.インターンシップ等の就業体験実施期間中に、学生が定期的に大学等において教職員と面談を実施している
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	①授業概要の説明と研修先の紹介と確認 ②インターンシップ研修先調査・分析と発表・研修希望の動機表明 ③事前研修(インターンシップ研修の理解・企業で働くこと・社会人としての基本的ビジネスマナー・必要な準備とプロセス・研修直前ミーティング)
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	各コース別での研修報告会を行いコース担当教員からの総評を踏まえ、それぞれのコースから代表者を選出し、選抜代表報告会と授業総括(最終の学修達成度の確認)を行う。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	大学の担当教員、また各コースの担当教員がインターンシップ期間中に学生と面談を行い、進捗の確認や次に取り組む課題、悩みなどを共有し、目標達成が遂行できるよう、サポートしている。また教員が開拓した企業などはインターンシップ中に実際に訪問し、学生の取り組む姿勢などを確認、アドバイスなどを行う。

項目	確認事項	届出内容
要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている 4.その他
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	各コースでの報告会の中で取り組みや報告内容などから優秀者を選定し、選抜代表報告会を実施している。
	4-3.上記回答内容に関する詳細	インターンシップ研修先調査・分析と発表・研修希望の動機表明を参加学生に実施、またインターンシップ終了後に事後指導として、各コース別での研修報告会を行いコース担当教員からの総評を踏まえ、それぞれのコースから代表者を選出し、選抜代表報告会と授業総括(最終の学修達成度の確認)を行う。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	10～16日(1日8時間を10日間以上)
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
5-3.上記回答内容に関する詳細	インターンシップ研修期間は10～16日(1日8時間を10日間以上)を目安とし10日間を下回ることはないように対応しております。学生が内容を確認できるシラバスにもそのように記載し、履修希望学生へあらかじめ周知しています。	
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	コースの特性やカリキュラム・ポリシーなどを熟知する学部教員によって積極的に開拓された企業であり、受け入れに際して綿密にすり合わせを行った企業であるため、本学の学事日程や学内での学生のイベント参加などにも配慮した形でインターンシップの実施期間を設定することができています。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	https://univ.osaka-seikei.jp/department/syllabus/pdf/syllabus_01.pdf
問い合わせ先	大学等名	大阪成蹊大学
	担当部署名	教務部
	担当者役職名	教務統括部長
	担当者氏名	梶原 亮
	電話番号	06-6829-2538
	メールアドレス	kyo@osaka-seikei.ac.jp